

設置ガイド

型番 TS-NA230WP

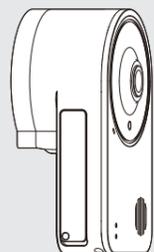


本マニュアルのセットアップ手順(初期設定)を動画でもご覧いただけます。

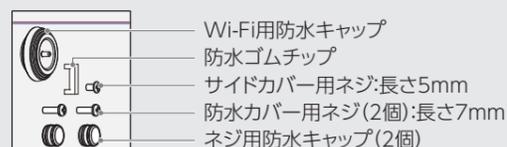


内容物

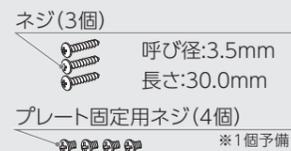
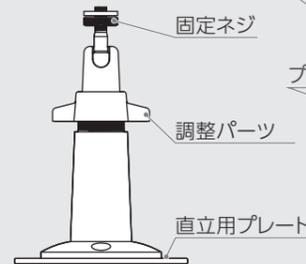
● カメラ本体



● ネジ他一式



● スタンド一式



● ACアダプター



● LANケーブル用防水キャップ一式



- かんたん接続シート
- 設置ガイド(本紙)
- 必ずお読みください

※ LAN ケーブルは、添付しておりません。必要に応じてご用意ください。ご用意の際は、防水タイプで直径5～8mm、丸い形状のケーブルのものをお選びください。

1 カメラを準備する

カメラを使う環境に合わせて組み上げます。

Wi-Fiで使う場合

- 1 カメラ裏の防水カバーを外し、ACアダプターをつなぐ



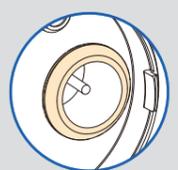
- 2 ACアダプターと防水リングの位置を確認する。
その後、Wi-Fi用防水キャップを付けた防水カバーを閉じる

電源コードが平らな状態でコード用のゴムの上を通っていることを確認

防水リング(ゴム)がついていることを確認

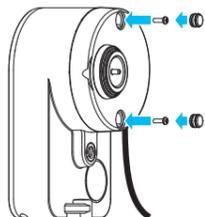
防水カバーを裏から見た図

Wi-Fi用防水キャップのゴムがゆがまず、丸く納まっていることを確認してから、防水カバーを閉じてください。



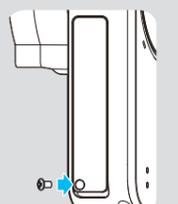
- 3 防水カバーを防水カバー用ネジで固定し、上からネジ用防水キャップを取り付ける

ドライバーの外径:4.0mm以下、推奨締付トルク:0.25N・m(2.5kgf・cm)、ドライバーの先端サイズ:No.1



サイドカバーについて

後の手順でFUNCボタンを操作します。その後にサイドカバーを周りすべてしっかりと押し込み、サイドカバー用ネジでサイドカバーを固定してください。microSDカードを利用する場合は、サイドカバーを固定する前にセットしてください。



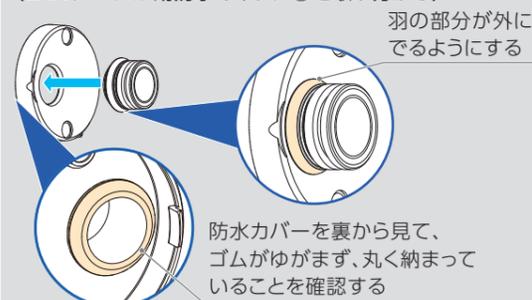
有線LANで使う場合

- 1 カメラ裏の防水カバーを外し、ACアダプターをつなぐ

※PoE給電を利用する場合は、ACアダプターをつなぐ必要はありません。



屋外でカメラを使う場合 (LANケーブル用防水キャップ①を取り付ける)



- 2 ACアダプターと防水リングの位置を確認し、防水カバーを閉じる

電源コードが平らな状態でコード用のゴムの上を通っていることを確認

防水リング(ゴム)がついていることを確認

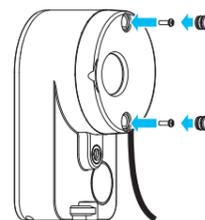
PoE給電を利用する場合

コード用ゴムの上に添付の防水ゴムチップを挟み込んでください。

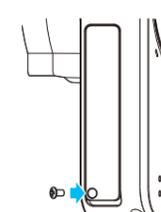


- 3 防水カバーを防水カバー用ネジで固定し、上からネジ用防水キャップを取り付ける

ドライバーの外径:4.0mm以下、推奨締付トルク:0.25N・m(2.5kgf・cm)、ドライバーの先端サイズ:No.1

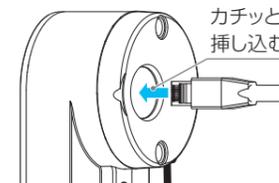


- 4 サイドカバーを周りすべてしっかりと押し込み、サイドカバー用ネジでサイドカバーを止める



microSDカードを利用する場合
サイドカバーを固定する前にセットしてください。

- 5 LANポートにLANケーブルを挿し込む



屋外でカメラを使う場合 (LANケーブル用防水キャップ②③④を取り付ける)

- 1 LANケーブルを挿し込む際、LANケーブル用防水キャップ②③④をLANケーブルに通しておく



- 2 防水カバーに付けた①に②を押し込む。更に③を押し込む



- 3 ④を回してはめる

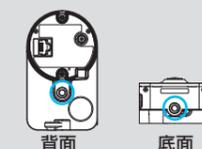


③が④に隙間なく入っていることを確認

2 スタンドを取り付ける

スタンドは天井や壁に本製品を設置する場合にも使います。

スタンドの取り付け位置は2箇所
カメラの背面と底面に取付ネジ穴(1/4-20 UNC)があります。
環境に合わせてお選びください。

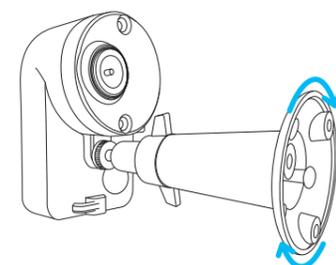


- 1 スタンドの固定ネジがまっすぐ上を向いていることを確認する

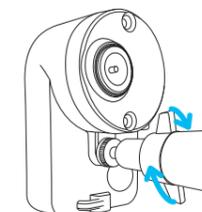


固定ネジが上を向いていない場合
③を参考に調整パーツをゆるめて、固定ネジをまっすぐ上に向けてください。その後調整パーツを締めてください。

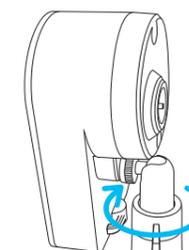
- 2 スタンドを回しながら、カメラ本体に取り付ける



- 3 調整パーツをゆるめる



- 4 カメラを希望の角度に調節し、調整パーツを締めてカメラの角度を固定する



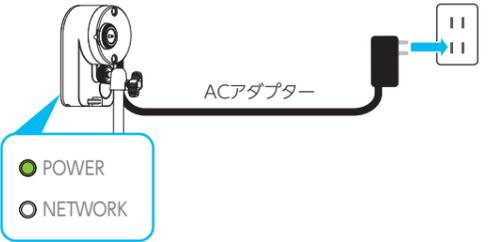
スタンドを机上などに立てる場合
添付の直立用プレートをスタンドの底に取り付けてください。取り付けにはプレート固定用ネジを使います。

3 初期設定のために ネットワークにつなぐ

初期設定をするために、カメラを一度ネットワークにつなぎます。

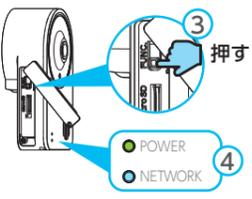
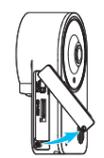
Wi-Fiで使う場合

- 1 カメラに取り付けた AC アダプターを電源コンセントにつなぐ
- 2 POWER ランプが点灯したことを確認する (カメラの起動には約 30 秒かかります)



- 3 WPS 機能を使って、カメラを Wi-Fi に接続する

- 1 サイドカバーを開く
- 2 ルーターの WPS ボタンをランプが点滅するまで押す
- 3 FUNC ボタンを押す ⇒ NETWORK ランプが青く点滅する
- 4 NETWORK ランプが青点灯になるまで約 2 分待つ

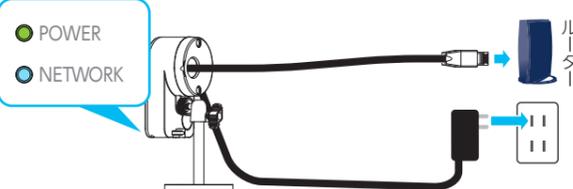


4 で消灯した場合
Wi-Fi 接続に失敗しています。カメラをルーターに近づけて再度お試しください。

※ ご利用のルーターによって、WPS ボタンやランプの名前や動作は異なります。

有線LANで使う場合

- 1 カメラに取り付けた AC アダプターを電源コンセントに、LAN ケーブルをルーターなどにつなぐ
※PoE 給電を利用する場合は、AC アダプターをつなぐ代わりに LAN ケーブルを PoE 電源供給装置につないでください。
- 2 POWER ランプが点灯、NETWORK ランプが青点灯したことを確認する (カメラの起動には約 30 秒かかります)



4 アプリにカメラを登録する

スマホ/タブレットの場合

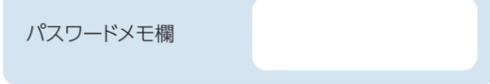
- 1 視聴アプリ「QwatchView」をインストールする



- 2 アプリで [編集] → [登録] → [QRコードで登録] の順にタップし、添付のカメラ接続シートの QR コードを読み取る



- 3 画面の指示にしたがってセットアップをする
※ユーザー名を求められた際は、「admin」と入力します。
※セットアップ時にカメラのパスワードを設定します。設定したパスワードは忘れないようメモしておいてください。



- 4 映像が表示されたら設定完了です。

●映像が表示されない/登録できない場合
左上のメニュー から「画面で見るマニュアル」を開き、「困ったときには」をご覧ください。

パソコンの場合

視聴アプリ「Qwatch Monitor」にカメラを登録します。

▶ダウンロード・詳細説明
<https://www.iodata.jp/lib/product/q/5978.htm>



視聴や設定の方法について

詳細ガイド(Webで閲覧)では、視聴の方法や各種機能の設定方法、Q&Aなどを記載しています。ぜひご覧ください。

<https://www.iodata.jp/p/242816>



5 設置する

- 1 初期設定のためにつないだカメラの AC アダプターや LAN ケーブルを仮設置場所から取り外す
- 2 実際に使う場所に、カメラを設置する

設置作業時のご注意

壁や天井への設置 (穴あけ等) については、注意事項をご確認の上行ってください。ご自身での設置が難しい場合は住宅会社や工務店など工事業者への依頼をご検討ください。弊社では設置に関するサポートや設置サービス等のご紹介は行っていません。

- 穴を開けた場所 (壁や天井) には防水処理をしてください。
- 中密度繊維板やプラスチック板などの密度の低い材質の場所には取り付けしないでください。
- 固定用のネジやボードプラグは、取り付け場所の材質や構造物に合わせて選定いただき、しっかりと固定してください。
<添付ネジが利用可能な材質*4>
木材、サイディングボード*1、石膏ボード*2、コンクリート*3
- ※1 サイディングの内側の構造体 (柱など) へ固定してください。添付のネジでは長さが不足している場合は、市販のネジ (呼び径 4.5mm 以下のもの) を別途ご用意ください。
- ※2 石膏ボードの内側の構造体 (柱など) へ固定してください。構造体への固定ができない場合は、市販のボードプラグをご用意のうえ固定してください。
- ※3 別途コンクリートプラグをご用意ください。
- ※4 記載がないものは、材質に適した固定方法で固定してください。
- 固定後はがたつきがないことを必ずご確認ください。インパクトドライバーはネジの破損や締めすぎの原因となりますので使わないでください。
- 市販の落下防止ワイヤーを本製品背面の落下防止ワイヤー取り付け穴につけて利用いただくことをおすすめします。万が一落下するとケガの要因になります。

設置場所について

- 以下のような場所には設置しないでください。
 - ・直射日光が当たる場所
 - ・プールなど、薬剤を使用する場所
 - ・湿気やほこり、蒸気、油分の多い場所
 - ・溶剤および可燃性雰囲気などの特殊環境の場所
 - ・放射線やX線および強力な電波や磁気の発生する場所
 - ・海上や海岸通りなどの塩害地域、および温泉地などの腐食性ガスが発生する場所
 - ・使用温度範囲 (-10℃~+50℃) を超える場所 (赤外線による暗視機能をご利用の場合は、-10℃~+40℃の温度範囲内で設置してください。)
 - ・車両や船舶などの振動が多い場所 (本製品は車載用ではありません)
- 壁や天井などに固定する際は、丈夫で厚みのある場所へ設置してください。
- ルーターと Wi-Fi で接続する場合は、Wi-Fi が安定して届くところに設置してください。とくに 5GHz 帯は壁などの障害物に弱い特性があります。また屋外へ設置する際は 5GHz 帯での接続はしないでください。(法令により 5GHz 帯の W52/W53 の屋外利用は禁止されています。詳細は「必ずお読みください」をご覧ください)

LANケーブルをご利用の場合

- 屋外に設置される際は、防水性能を持った LAN ケーブルをご用意いただき添付の防水キャップを必ずつけて設置してください。
- LAN ケーブルが外れないよう、ゆとりをもって配線してください。

ACアダプターをご利用の場合

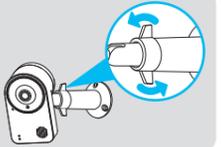
- AC アダプターは防水仕様ではありません。電源コンセントが直射日光や風雨が当たるような場所への設置はしないでください。屋外への配線は LAN ケーブル 1 本でネットワーク接続と電源供給ができる PoE 接続がおすすめです。
- 天井に据え付けの電源コンセントは利用しないでください。AC アダプターの重みで外れる場合があります。

防水・防塵について

- 本製品は IP65 相当の防水・防塵性能を備えています。その特性上、雨風に常時当たり続けることのない場所 (建物の軒下やガレージなど) へ設置してください。またすべての設置状況について性能を保証するものではありません。
- 本体や手が濡れている状態で触らないでください。
- 細かい塵が常時あるような場所では使わないでください。

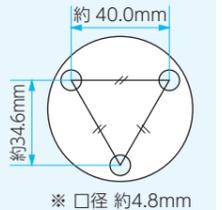
角度調整について

スタンドの調整パーツを回し、本製品の角度を調整してください。



スタンド台座図面

壁に取り付ける場合は、右図のように2つのネジ穴が上側になるように取り付けてください。



- 3 1 で取り外した AC アダプター、LAN ケーブルをつなぎ直す

- 4 4 アプリにカメラを登録する で設定したアプリでカメラの映像を表示できるか確認する

【マニュアルアンケートはこちら】
よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。

